

【議会報告会】

○警察はより高い意識を持って、市民の安全を守ってほしい。

⇒議員 ご意見として承る。

【シティ・ミーティング】

《テーマ：四日市市政全般について》

○市役所の職員も放水訓練を受けるべきだ。

⇒議員 ご意見として承る。

○定額減税に伴う調整給付金について、確定申告の方法と併せて、市民に丁寧に周知すべきではないか。

⇒議員 ご意見として承り、市の担当部署に伝える。

○大規模な道路陥没事故が他市で発生したが、本市ではどのような対策を講じているのか。

⇒議員 本市の下水道管は、管径が小さく埋設深度も浅いため、大規模な事故は発生しにくい状況である。市ではA I やドローンなどの新技術を積極的に活用するほか、国の動向も注視しながら、下水道管の点検を実施していく。

○小中一貫校の導入を進める自治体もあるが、本市ではどうか。

⇒議員 現時点では議論されていない。

○一般質問で百条委員会の設置についての発言があったが、設置の予定はあるのか。また、請願が出されている、P F A S の問題についてどのように考えているのか。

⇒議員

・百条委員会については、一般質問をした議員個人の考えであり、設置については現時点で議論されていない。

・P F A S の問題について、既存の環境測定点に加え、給水栓や水源地での検査を実施し、

水道水に問題がないことを確認した。委員会としては、市から実施した調査結果の報告を受けた上で、あらためて、請願について議論する。

○副市長は市職員から選ぶのではなく、国などの外部の人材から選ぶべきではないか。

⇒議員 ご意見として承る。

○P F A Sの問題については、県に対応を求める要望書が市民団体から提出されたのは、市の対応が遅いからではないのか。市は早く詳細な水質検査をしてほしい。

⇒議員 市民団体が県にも要望を提出した背景は分からないが、市は市民団体の要望に沿う形で追加の水質調査を実施しており、この結果を待って委員会であらためて議論をする予定である。

○十分な防災用品の備蓄はあるのか。

⇒議員 市の地域防災計画によれば、すべての避難者の備蓄品を揃えることはできないので、自助の観点で市民に水や食料の備蓄をお願いしている。

○市内の風致地区で太陽光発電施設の建設が進められている。市と県は乱開発を防止するため、開発許可の基準を見直す必要があるのではないか。

⇒議員 市は新たな緑地率の基準を導入するなどしているが、法律上の問題がない開発行為への対応には限界があり、業者と住民の両者が納得できるような方法を検討をしていかなければならないと考える。

○川島駅北口の駐輪場は学生の利用が多いため、地元住民が自転車を置けない状況のため、改善してほしい。

⇒議員 鉄道事業者と市が協力して整備が進むとよいと考える。

○こども基本法が施行したが、自治体や企業における子どもの権利に対する意識は十分に浸透しておらず、子育て世代への配慮が不足していると感じるが、現状を認識して議論しているのか。

⇒議員

- ・市では子どもの意見を聞く場を設けたり、子どもの居場所づくりを地域の協力を得ながら進めようとしている。
- ・本市のこども計画が令和6年度末に完成したので、確認してほしい。
- ・さまざまな研修を受けて勉強している議員もあり、見識を深めつつ、議論していきたい。

○四郷地区では、緊急時の給水場所までの移動が困難な住民が多いため、より利便性の高い場所に給水設備を設置してほしい。また、下水道が使用できない状況に備え、公園などの公共施設に汚水貯留槽を設置してはどうか。

⇒議員

- ・高齢者などが歩いて行くことが難しい給水場所もあるため、引き続き、担当部局と議論をしていきたい。
- ・大規模災害発生時には、行政の対応に限界があることを認識し、個人や地域レベルでの備えが重要である。
- ・災害時のトイレトラックの導入など、市もできる限り対策を進めている。

【議会報告会】

○資料に掲載されている議案の順番や、議会報告会に出席する議員はどのように決まっているのか。

⇒議員 議案は基本的に議案番号順で資料に掲載している。また、議会報告会の出席者は各常任委員会で話し合っている。

○新図書館に関する議論はなかったのか。

⇒議員 新図書館の整備に向けた調査費について、予算常任委員会の分科会と全体会で議論を行った。予算常任委員会では、調査費を減額する修正案が可決されたが、本会議では修正案が否決され、原案が賛成多数で可決された。

○交通不便地域への対策について、今後どのように検討されるのか。

⇒議員 河原田地区において A I を活用した実証実験を行う予定であり、その分析結果や今後の方針が令和 8 年度に示される予定である。

○公園の維持管理について、有償ボランティアの議論が行われているが、公園の維持管理以外のボランティアも有償化することはできないのか。

⇒議員 これまでボランティア活動は無償が前提とされてきたが、その在り方を見直す必要があると考える。持続可能なボランティア活動に向け、今後、さまざまな分野で議論を深めていくことが必要だと考える。

○P F A S の問題があるが、四日市の水は安心して飲めるのか。また、災害時に給水所が不便な場所にある地域では、給水所に行けない市民もいるのではないのか。

⇒議員

- ・上下水道局の P F A S の検査・調査では、本市の給水地と水源地のいずれも国の暫定目標値より低い値となっており、市の水道水は安全である。
- ・大規模災害発生時は自助・共助・公助の仕組みを組み合わせることが重要だと考える。

○新図書館の関係予算の修正に賛成した人と反対した人のそれぞれの意見を聞きたい。

⇒議員 本会議の討論では、長年の検討を経てようやく実現の目途が立った図書館建設をこれ以上遅らせるべきではないとの意見や、建設予定地の選定が早すぎるので十分な検討がされていないのではないかなどの意見があった。議会だよりや市議会ホームページでは、各議員の賛否が公表されるほか、議会だよりでは、討論の概要も掲載されるので、手元に配付されたら確認してほしい。

【シティ・ミーティング】

《テーマ：四日市市政全般について》

○市の職員は放水訓練を受けるべきだ。

⇒議員 消防活動に役割分担があるように、それぞれが自分の仕事を行うことが大切だと考える。

○商業施設の建設に際して、事前に地域に説明が行われないのは問題ではないか。市にも相談しているが、何か方法はないか。

⇒議員

- ・コンビニなどの小売店の建設は、周辺住民への説明義務が課せられていないが、周辺住民への影響を考えると、事業者から地元への情報提供や理解を求める努力が必要であり、議会としても担当所属に対して、いただいた意見を伝える。
- ・自治会にも相談して地域で対応すべきだと考える。

○八郷地区には工業用水の水道管について、市も管理、監督すべきだ。

○敬老の日に市から支給される敬老金を増額してほしい。

○他市の事例を参考に、企業内保育の導入や公共施設の活用などの取り組むべきだ。

⇒※質問者より「返答不要」とのことだったので答弁なし

○議会ハラスメント条例を根拠に市長がアンケートを行った件について、百条委員会を設置してはどうか。

⇒議員 ご意見として承る。

○四日市市は公害の歴史を持つのに、P F A Sによる汚染水問題に関する調査の必要性が市議会で否決されたことは非常に残念であり、理解できない。他の自治体が調査を実施しなくても、四日市市は率先して調査に取り組むべきだ。

⇒議員

- ・令和6年2月定例会でP F A Sに関する請願は、住民の血液検査が請願内容に入っていたなどの理由で、採決の結果、否決となった。今回の請願については、今後、市が実施した調査結果を基に議論を行う予定である。
- ・公害の歴史を持つ自治体として、市民の健康と安全のため積極的な調査が必要だと考える。

○桜地区の課題について、優先順位を考えて一般質問で取り上げてほしい。

⇒議員　ご意見として承る。